

平成 27 年 1 月 13 日

No.442-14-A-1982

一般財団法人 化学物質評価研究機構
大阪事業所
大阪府東大阪市荒本北 1 丁目 5 番 55 号
TEL 06-6744-2022 FAX 06-6744-2052

1. 依頼者 日大工業株式会社 殿
2. 受付日 平成 26 年 12 月 3 日
3. 件名 耐荷重・落球衝撃試験
4. 試料 ダイヤボード 1 点

5. 試験方法

(1) 耐荷重試験

直径 100 mm の圧縮板を用いて試験片に 49.0 kN (5 tf) の荷重が加わるまで、1 mm/min の速度で圧縮試験を行った。試験終了後、圧縮部の割れの有無を目視により確認した。

試験片形状：約 210 mm × 300 mm

試験数：3

試験室温度：23 °C

(2) 落球衝撃試験

下記の条件に従い、写真 3 のように落球衝撃試験を実施した。試験終了後に打撃部の割れの有無を目視により確認した。

試験片形状：約 210 mm × 300 mm (約 2 mm 厚さのシートを 5 枚積層)

落球の種類：なす形重錘 なす 1 形 (JIS K 7211-1 規定)

落球の質量：10.2 N {1.04 kg}

試験高さ：2 m

試験数：5

試験時気温：9 °C

6. 試験結果

(1) 耐荷重試験

試験項目	試験片数	試験結果
割れの有無	n=1	割れを認めず
	n=2	割れを認めず
	n=3	割れを認めず

次頁に続く



(2) 落球衝撃試験

試験項目	試験片数	試験結果
割れの有無	n=1	割れを認めず
	n=2	割れを認めず
	n=3	割れを認めず
	n=4	割れを認めず
	n=5	割れを認めず

7. 写 真

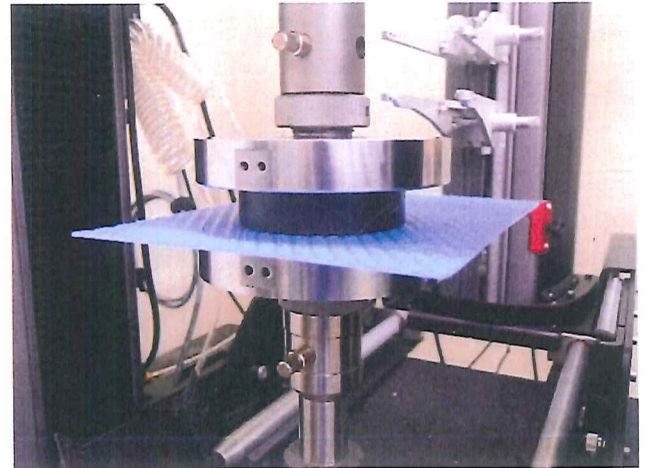


写真 1,2 耐荷重試験状況



写真 3. 落球衝撃試験状況

以 上

(受付No.442-14-1-1362)